

【男子決勝・八学光星―弘前実】第3クォーター、八学光星は坂尻侑生（白4）が3点シュートを決め、43―38とする―十和田市総合体育センター



# 光星男女 全国逃す

## 男子弘実、女子は柴田▽

全国高校バスケット

青森県予選

第71回全国高校バスケット

トボール選手権青森県予選最終日は28日、十和田市総合体育センターで男女の準決勝と決勝を行った。男子決勝は弘前実が八学光星に勝ち、3年ぶりに優勝。女子決勝は柴田が弘前実を下し、栄冠を手にした。女子で4強に進出していた八学光星は、準決勝で弘前実に敗れた。

優勝した男子の弘前実と女子の柴田は、12月23日から東京都の「武蔵野の森総合スポーツプラザ」で開かれる全国高校選手権（ウィンターカップ）に出場する。

（里村静）

【男子】

▽準決勝

八学光星 101―68 青森山田

弘前実 85―82 工大一

▽決勝

弘前実

76 18 8 21

八学光星

（弘前実は3年ぶり26度目の優勝）

勝

【女子】

▽準決勝

柴田 93―58 三沢商

弘前実 97―89 八学光星

▽決勝

柴田 76 18 22 10

20 8 15

弘前実

（柴田は2年ぶり14度目の優勝）

### 悔し涙止まらず

○：「相手にうまく守られ、思い通りのプレーができなかった。決勝戦で敗れた八学光星の主将・坂尻侑生は、悔し涙が止まらなかった。

3年連続の全国大会を目指して挑んだ今大会。先制点を奪って序盤は優位に試合を進めたが、後半は相手に守りを固められ、ゴールが遠のいた。得意の3点シュートで得点を奪うなど必死に食らい付いたが、相手の勢いを止められなかった。

坂尻にとって、この日が高校最後の試合。悔しい幕引きとなったが「ここまで来られたのはチームメイトのおかげ。いい3年間だった」と、最後は仲間たちと健闘をたたえ合った。